

出 水 市
事務事業評価報告書

平成25年10月

出水市行政評価市民委員会

目次

はじめに	・・・ 1
1 事務事業評価の実施手順	・・・ 2
(1) 目的	・・・ 2
(2) 評価対象事業	・・・ 2
(3) 評価の進め方	・・・ 2
(4) 評価者	・・・ 2
(5) 委員会の開催経過	・・・ 2
(6) 評価結果の取扱い	・・・ 2
2 委員会総括	・・・ 3
3 評価結果一覧	・・・ 4
4 今後の方向性の考え方	・・・ 4
5 実施計画・事務事業評価シート	・・・ 5
(1) 住宅用太陽光発電設置事業補助金（市民生活課）	・・・ 5
(2) 不妊治療助成事業（健康増進課）	・・・ 6
(3) 敬老の日・長寿祝金支給事業費（いきいき長寿課）	・・・ 7
(4) 社会福祉施設整備事業補助金（福祉課）	・・・ 8
(5) 住宅建築等工事促進事業費（商工労政課）	・・・ 9
(6) 空き店舗再開事業補助（商工労政課）	・・・ 10
(7) 障害児・軽度障害児保育事業（こども課）	・・・ 11
(8) 土地家屋の航空写真撮影事業（税務課）	・・・ 12
(9) 高齢者訪問員設置事業費（いきいき長寿課）	・・・ 13
(10) 地場産業起業支援事業費（商工労政課）	・・・ 14
(11) 出水ツルマラソン大会負担金（市民スポーツ課）	・・・ 15
(12) 小中学校就学援助費（教育総務課）	・・・ 16

はじめに

少子高齢化の急速な進行、高度情報化の進展、環境問題の顕在化など、社会経済情勢の変化を背景とした厳しい財政状況の中、行政に対する市民の視点はより多様化・高度化してきており、加えて地方分権の流れの中で、最も市民に身近な地方公共団体である市町村の果たすべき役割はますます大きくなってきている。

一方、住民自治の担い手とされる私たち市民は、どのような視点で行政に関心を持ち、意見を述べ参画していけばいいのだろうか。私たちの暮らしを安心して豊かなものにしていくために、私たち自身の市政への関わり方も、今問われているのではないだろうか。

市民と行政が共に考え、共に取り組む「共生・協働のまちづくり」が求められる中、出水市では、平成24年度に「出水市行政評価市民委員会」が設置され、市が行う事務事業について、市民の視点により検証・評価がなされる仕組みがつくられたことは、非常に大きな意義があるものとする。

本報告書は、事務事業の在り方に対する市民の意見として、評価結果等を取りまとめたものである。

出水市においては、評価結果や評価の際に委員から出された様々な意見や指摘について、真摯に受け止めていただき、次年度予算編成への反映はもとより、事務事業の在り方等を見直す際の積極的活用や、市民ニーズに沿った事務事業の展開など、今後の市政運営に広く活かされることを望むものである。

1 事務事業評価の実施手順

(1) 目的

事務事業評価は、限られた資源（ヒト・モノ・カネ）を効率的・効果的に配分することを目的に実施するもので、市民目線による評価を行うことにより、行政評価の客観性及び透明性を高め、公平・公正な行政サービスを推進するものである。

(2) 評価対象事業

平成25年度において実施している事業で、平成26年度も引続き実施予定の事業や、平成26年度から新たに実施予定の事業を評価対象事業とし、今年度、二次評価を実施した81事務事業の中から、市が選定した6事務事業及び当委員会を選定した6事務事業の、合計12事務事業について評価を実施した。

(3) 評価の進め方

ア 事務事業の説明

各所管課長において、事務事業評価シートに基づいて事務事業の概要説明

イ 質疑応答

事務事業についての質疑応答

ウ 方向性等を決定

今後の方向性を決定する。また、委員長が意見を取りまとめて、方向性の理由や附帯意見を記録する。

(4) 評価者

行政評価市民委員会委員の6人で評価を実施した。

(5) 委員会の開催経過

会議	開催日	会議内容
第5回行政評価市民委員会	平成25年8月27日	行政評価制度の説明、財政状況等の説明、前年度評価事業の取組報告
第6回行政評価市民委員会	平成25年9月2日	各事務事業の概要説明
第7回行政評価市民委員会	平成25年9月10日	市が選定した6事務事業の評価
第8回行政評価市民委員会	平成25年9月17日	当委員会を選定した6事務事業の評価
第9回行政評価市民委員会	平成25年10月1日	報告書の作成、まとめ

(6) 評価結果の取扱い

当委員会での評価結果は、市長に報告することとする。

2 委員会総括

今回の行政評価市民委員会では、先ずもって、昨年度の市民委員会での附帯意見に対し、市では、その後どのような検討や取組等が行われたかについて報告があった。その結果、それぞれの所管課において、費用対効果の検証や課題等の整理がなされ、概ね改善が図られていたようである。

また、今年度の評価に当たっては、単に予算を削減するための作業ではなく、市民ニーズに沿った事務事業であるかという観点から、①対象・手段の妥当性や市で実施する必要性、②事業費・人件費の削減余地、③成果の達成度・向上余地といった視点に立って評価を行った。

事務事業の必要性は認められるものの、費用対効果の検証が不十分なまま継続されている事務事業も見受けられ、現在の実施手法・対象・予算規模等に改善の余地があるものもあった。今後においては、十分な検証を行うとともに、事業目的をより効果的・効率的に達成できるよう、絶え間なく見直しを検討する意識が必要である。

また、市の主要財源である地方交付税は、合併に伴う優遇措置終了後、徐々に減少することなどから、将来的な財政事情は大変厳しいことが予想される。

そのような中、行政サービスを低下させずに、新たな行政課題に対応していくためには、職員一人ひとりの意識改革及び資質向上を図るとともに、市民ニーズに沿った積極的な事務事業の推進が必要であろう。

行政評価市民委員会において出された様々な意見等が、今後の予算編成や事務事業の見直しにどのように反映されていくかは、継続した検証が必要であるが、効果的で効率的な行財政運営と市政発展に繋がることを期待する。

3 評価結果一覧

番号	事務事業名	所管課	評価結果
1	住宅用太陽光発電設置事業補助金	市民生活課	改善して継続
2	不妊治療助成事業費	健康増進課	現行のまま継続
3	敬老の日行事・長寿祝金支給事業費	いきいき長寿課	改善して継続
4	社会福祉施設整備事業補助金	福祉課	廃止
5	住宅建築等工事促進事業費	商工労政課	改善して継続
6	空き店舗再開事業補助	商工労政課	拡大
7	障害児・軽度障害児保育事業	こども課	現行のまま継続
8	土地家屋の航空写真撮影事業	税務課	実施する
9	高齢者訪問員設置事業費	いきいき長寿課	改善して継続
10	地場産業起業支援事業費	商工労政課	改善して継続
11	出水ツルマラソン大会負担金	市民スポーツ課	改善して継続
12	小中学校就学援助費	教育総務課	改善して継続

4 今後の方向性の考え方

今後の方向性 (総合評価)	方向性の考え方
拡大	対象、手段、意図の拡大
現行のまま継続	現行のまま継続
改善して継続	事務事業の成果向上を図るために、手段（やり方）の見直しを行うことや、成果を下げずに事業費を削減すること。 また、受益者の負担水準・受益機会の適正化を図ることなど。
統合	他の事務事業との統合
縮小	対象、手段、意図の縮小
廃止・休止	事務事業の廃止・休止

5 実施計画・事務事業評価シート

1 基本事項

部等名	市民福祉部	課等名	市民生活課	記入者名	堂之上健二	内線	136
事務事業名	住宅用太陽光発電設置事業補助金		事業期間	平成 21 年度 ~ 平成		年度	
総合計画上の位置付け	基本方針	豊かな緑ときれいな水を未来に引き継ぐまちづくり					
	施策	自然環境の保全、自然との共生					
	細施策	自然との共生					
根拠法令・条例、関連計画等		出水市住宅用太陽光発電設置事業補助金交付要綱					
予算細々目名				会計	款	項	目
住宅用太陽光発電設置事業補助金				01	02	01	06 014

2 事務事業の目的 (何のためにするのですか)

地球温暖化防止及びエネルギー自給率の向上に資するため、住宅用太陽光発電システムを設置する者に対し補助金を交付するもの

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
<p>自ら居住する出水市内の既存住宅及び新築住宅に太陽光発電システムを設置される方又は当該発電システムを設置済みの建売住宅を購入される方に補助金を交付。</p> <p>○補助金額 市内業者で設置した場合 1kwあたり30千円 限度額90千円 H24実績 191件 市外業者で設置した場合 1kwあたり20千円 限度額60千円 H24実績 105件 ○H21からの延べ交付件数</p>	<p>自ら居住する出水市内の既存住宅及び新築住宅に太陽光発電システムを設置される方又は当該発電システムを設置済みの建売住宅を購入される方に補助金を交付。</p> <p>○補助金額 市内業者で設置した場合 1kwあたり30千円 限度額90千円 H25計画 160件 市外業者で設置した場合 1kwあたり20千円 限度額60千円 H25計画 80件</p>	H25年度事業計画の継続	H26年度事業計画の継続

4 事務事業の対象・手段・意図

対象 (誰・何に対して行う事業ですか)	手段 (対象に対してどのような活動を行うのですか)
住宅用太陽光発電システムを設置する市民	太陽光発電システムの設置補助を行う
意図 (活動により対象をどのような状態にしたいのですか)	
地球温暖化防止及びエネルギー自給率の向上に資する	

5 今後の方向性、改善案等 (一次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	本市としても、エネルギー自給率の向上に努める必要があることから現行のまま継続とし、補助額については、国・県の動向を注視しながら、検討していく。

6 今後の方向性、改善案等 (二次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	太陽光発電システムの設置単価や売電価格等の推移を勘案しながら、補助の在り方を含め補助単価の見直しを検討する。

7 今後の方向性、改善案等 (行政評価市民委員会)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	太陽光発電の電力買取制度が始まったことや、システムの市場価格が下落傾向にあることから、採算が取れるケースも予想される。今後の国・県の動向を注視しながら、利益が見込まれる事業に対する補助の在り方を含め、補助単価の見直し等について検討する必要がある。

1 基本事項

部等名	市民福祉部	課等名	健康増進課	記入者名	松浦	内線	873
事務事業名	特定不妊治療費助成事業		事業期間	平成 20 年度 ~ 平成 年度			
総合計画上の 位置付け	基本方針	思いやりと温かさはぐくむ健康・福祉のまちづくり					
	施策	健康づくり対策の充実					
	細施策	生涯を通じた健康づくりの充実					
根拠法令・条例、関連計画等 出水市特定不妊治療費助成事業実施要綱							
予算細々目名			会計	款	項	目	細目
不妊治療費助成事業費			01	04	01	04	013

2 事務事業の目的 (何のためにするのですか)

医療保険が適用されず高額な医療費がかかる特定不妊治療(体外受精及び顕微授精による不妊治療)を受けた夫婦に対し、治療費の一部を助成し経済的・精神的負担の軽減を図ると共に、安心して産み育てられる環境を推進することで少子化対策に努める。

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の 事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
申請件数実16件(延21件) 助成金額1,942,790円 市助成額(1回10万円限度、 通算5回) 県助成額(1回15万円限度、 但し治療内容によっては7.5 万。1年目は年3回、2年目以 降は年2回を限度に通算5年 間助成。夫婦の所得額合計 が730万未満)	助成金額 3,000,000円	H25年度事業の継続	H26年度事業の継続

4 事務事業の対象・手段・意図

対象 (誰・何に対して行う事業ですか)	手段 (対象に対してどのような活動を行うのですか)
市民のうち特定不妊治療を受けた夫婦	特定不妊治療を受けた夫婦に対して、治療費の一部を助成する。
意図 (活動により対象をどのような状態にしたいのですか)	
不妊治療を行う夫婦の経済的・精神的な負担を軽減し、安心して産み育てることのできる環境をつくる。	

5 今後の方向性、改善案等 (一次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	平成20年度の事業開始から、5年間で34人の子供が生まれている。子供を望む夫婦が、経済的理由により妊娠をあきらめることがないよう、事業の周知をはかりながら、精神的支援も含めて継続したい。

6 今後の方向性、改善案等 (二次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とし、制度の周知徹底を図る。

7 今後の方向性、改善案等 (行政評価市民委員会)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	晩婚化・晩産化が増え、少子化が進行していく中、不妊治療に対して助成を行い、安心して子供を産み育てられる環境を推進することは非常に重要な施策である。制度の周知徹底を図るとともに、不妊特有の悩みに対応すべく、相談体制の充実を図る必要がある。

1 基本事項

部等名	市民福祉部	課等名	いきいき長寿課	記入者名	松原 淳市	内線	163
事務事業名	敬老の日行事・長寿祝金支給事業費（祝金）		事業期間	平成	年度	～	平成
総合計画上の位置付け	基本方針	思いやりと温かさがはぐくむ健康・福祉のまちづくり					
	施策	高齢者福祉の充実					
	細施策	安心と安らぎある体制づくり					
根拠法令・条例、関連計画等		出水市長寿祝金支給条例					
予算細々目名				会計	款	項	目
敬老の日行事・長寿祝金支給事業費（祝金）				01	03	02	01
							013

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

高齢者のこれまでの社会貢献に敬意を表し、長寿の祝福のために祝金を贈り、福祉の増進を図る。

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
支給実績 90歳到達者 242人×30,000円 95歳到達者 77人×50,000円 100歳以上 39人×100,000円	予算措置額 90歳到達者 295人×30,000円 95歳到達者 65人×50,000円 100歳以上 53人×100,000円	平成25年度と同規模	平成25年度と同規模

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
90歳、95歳の到達者及び100歳以上の誕生日を迎えた高齢者	90歳到達者には30,000円、95歳到達者には50,000円を誕生月の翌月に民生委員を通じて支給し、100歳以上の高齢者は誕生月に市長又は職員が自宅等を訪問し、100,000円を支給している。
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
長寿に対し敬意を表すことで、本人またはその家族に長生きして良かったと少しでも感じていただき、これから先の生活の励みにしてもらいたい。	

5 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	現行のまま継続し、他市の状況や経済情勢の推移を見ながら、額の改定については、タイミングを計りながら検討していくこととする。

6 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とする。

7 今後の方向性、改善案等（最終評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	本市の高齢化率は27.97%（H25.9.1現在）であり、今後更に支給対象者は増加することが予想される。高齢者のこれまでの社会貢献に敬意を表し、長寿を祝福するという目的からすると、より多くの高齢者を支給対象とすべきと考える。今後は財政事情等を考慮しながら、予算の範囲内で支給対象年齢の引き下げや支給額を検討する必要がある。

1 基本事項

部等名	市民福祉部	課等名	福祉課	記入者名	高口 悟	内線	165
事務事業名	地域福祉活動支援事業		事業期間	平成 18 年度 ~ 平成 年度			
総合計画上の位置付け	基本方針	思いやりと温かさがはぐくむ健康・福祉のまちづくり					
	施策	地域福祉の充実					
	細施策	地域福祉の活動支援と人材育成					
根拠法令・条例、関連計画等		社会福祉施設等施設整備費補助金交付要綱（国・県）出水市社会福祉法人の助成に関する条例					
予算細々目名			会計	款	項	目	細目
社会福祉施設整備事業補助金			01	03	01	01	004

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

社会福祉法人による福祉サービスの安定的な提供と新たな福祉サービス提供の動機付けを図り、社会福祉の増進に資する。

3 事務事業の概要

H23年度の事業概要	H24年度の事業概要	H25年度の事業概要・計画	H26年度の事業計画
<p>補助事業により施設整備を行う社会福祉法人に対し事業費の一部（県の補助額の10/75）を補助する。 上限2,000万円</p> <p>障害者支援センターいずみ園増築2,660,000円 障害者ケアホーム創設2,490,000円</p>	<p>補助事業により施設整備を行う社会福祉法人なし</p>	<p>補助事業により施設整備を行う社会福祉法人なし</p>	

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
補助事業により施設整備を行う社会福祉法人	施設整備に係る事業費の一部を補助する。
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
新体制移行による福祉サービスの継続と充実を図るとともに、自宅での生活が困難な障害者の福祉の増進を図る。	

5 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止	<p>本制度は昭和47年に創設され、特別養護老人ホームなど老人福祉施設や児童福祉施設等の充実に貢献し、今日までに十分その役割を果たしたものと考えます。また、現在では、他の助成制度も創設されていることなどから本補助制度を廃止し、その余財を各福祉サービス事業費の市負担分に充当するなど、ソフト面に活用したい。</p>

6 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止	<p>一次評価と同様に廃止を検討する。</p>

7 今後の方向性、改善案等（行政評価市民委員会）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止	<p>補助対象者が社会福祉法人に限定されているため、他の法人格を有する団体等との公平性を考慮する必要がある。本制度については廃止を検討し、福祉サービスの更なる充実が図られるよう代替事業を検討する必要がある。</p>

1 基本事項

部等名	産業振興部	課等名	商工労政課	記入者名	松井 勉	内線	336
事務事業名	市内商工業活性化事業		事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 24 年度		年度	
総合計画上の位置付け	基本方針	恵まれた地域資源を生かした多様な産業が躍進するまちづくり					
	施策	商業の振興					
	細施策	中心商店街の活性化対策の推進					
根拠法令・条例、関連計画等 出州市木造住宅新築等建築工事促進事業補助金交付要綱							
予算細々目名				会計	款	項	目
住宅建築等工事促進事業				1	7	1	2
							21

2 事務事業の目的 (何のためにするのですか)

緊急経済対策として、商工業の活性化及び雇用の維持・創出を図る。

※当初、事業実施期は平成23年～24年度の2年間限定の予定であったが、新築、増改築とも市内への経済効果が高いとして、従来の制度のまま平成25年度末まで延長されることとされた。

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
新築工事 交付確定件数：56件 交付金額：16,800,000円 増築工事 交付確定件数：27件 交付金額：3,929,000円 改築工事 交付確定件数：285件 交付金額：34,216,000円 合計 交付確定件数：368件 交付金額：54,945,000円	新築工事 @30万円×80件 増改築工事 @15万円×240件	新築工事 @30万円×80件 増改築工事 @15万円×240件	新築工事 @30万円×80件 増改築工事 @15万円×240件

4 事務事業の対象・手段・意図

対象 (誰・何に対して行う事業ですか)	手段 (対象に対してどのような活動を行うのですか)
市民	市内建築業者を利用して木造住宅の新築又は増改築の工事を行うなど、一定の要件に該当する者に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。
意図 (活動により対象をどのような状態にしたいのですか)	
補助金を交付することにより、市内の建築工事を促進させ、市内産業の活性化を図る。	

5 今後の方向性、改善案等 (一次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	平成26年4月から消費税率が3%上がるのに伴い、市内経済の低迷が考えられるため、現行のまま継続することが妥当と考える。

6 今後の方向性、改善案等 (二次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	緊急経済対策としての所期の目的は達成されつつあるので、更に延長する場合は、事業目的の見直しを検討する必要がある。また、終期の設定を含め補助単価等の見直しを検討する。

7 今後の方向性、改善案等 (行政評価市民委員会)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	市内産業への波及効果が大きく、地域経済の活性化及び雇用の維持・創出に寄与するものであるが、新築工事への助成については、新築の動機付けになっているか検証する必要がある。より成果を向上させるためには、新築よりも増改築工事に対する助成を充実させるべきと考える。また、木造住宅だけでなく非木造住宅への助成も検討する必要がある。

1 基本事項

部等名	産業振興部	課等名	商工労政課	記入者名	松井 勉	内線	336
事務事業名	商店街振興事業		事業期間	平成 16 年度 ~ 平成		年度	
総合計画上の 位置付け	基本方針	恵まれた地域資源を生かした多様な産業が躍進するまちづくり					
	施策	商業の振興					
	細施策	中心商店街の活性化対策の推進					
根拠法令・条例、関連計画等		出水市空き店舗再開事業奨励金交付要綱					
予算細々目名			会計	款	項	目	細目
空き店舗再開事業補助			1	7	1	2	1

2 事務事業の目的 (何のためにするのですか)

景気低迷や後継者不足等から空き店舗が目立ち始めたことから、本市における起業家の発掘や事業再開の意欲の高揚を図り、市内商業の振興及び商店街の活性化に資する。

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の 事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
①継続分 25,000円/月×9月 ②新規分1 42,000円/月×4月 ③新規分2 50,000円/月×2月	①継続分1 42,000円/月×8月 ②継続分2 50,000円/月×10月 ③新規分1 50,000円/月×12月×2件 ④新規分2 25,000円/月×12月×1件 ⑤新規分3 22,000円/月×12月×1件	継続分・新規分 計6件	継続分・新規分 計6件

4 事務事業の対象・手段・意図

対象 (誰・何に対して行う事業ですか)	手段 (対象に対してどのような活動を行うのですか)
閉鎖された店舗を直接事業の用に供して、商業等の事業を開始した者	奨励金の交付決定をした月から1年間に限り、対象物件に係る賃借料の2分の1に相当する額を奨励金として交付する (上限5万円/月)
意図 (活動により対象をどのような状態にしたいのですか)	
空き店舗の賃借料の一部を助成することにより、商店街、通り会の空き店舗を解消し、商業の活性化を図る。	

5 今後の方向性、改善案等 (一次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	申請数が増えてきており、商店街の活性化に寄与している。このまま継続するべきものとする。

6 今後の方向性、改善案等 (二次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とする。

7 今後の方向性、改善案等 (行政評価市民委員会)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	大規模小売店舗の増加等に伴い、商店街における売上は減少傾向にあり、空き店舗は増加しつつあるが、にぎわいある商店街づくりのためには、少しでも起業しやすい環境を提供すべきと考える。そのための助成期間の延長を検討するとともに、対象を賃借料に限定するのではなく、開業資金としての上限を定め、起業家自らが用途を選択できるようにするなど、より利用しやすい制度を検討する必要がある。

1 基本事項

部等名	市民福祉部	課等名	こども課	記入者名	麻生	内線	167
事務事業名	保育所運営事業（特別保育事業）		事業期間	平成 19 年度～平成 年度			
総合計画上の 位置付け	基本方針	思いやりと温かさがはぐくむ健康福祉のまちづくり					
	施策	子育て支援・児童福祉の充実					
	細施策	保育内容の充実、組織の再編及び施設設備の整備推進					
根拠法令・条例、関連計画等 出水市特別保育事業補助金交付要綱							
予算細々目名			会計	款	項	目	細目
特別保育対策等事業推進費（障害児保育事業）			1	3	3	2	6
特別保育対策等事業推進費（軽度障害児保育事業）			1	3	3	2	6

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

保育に欠ける児童のうち、心身に障害を有する児童を保育所における受け入れを促進し、健常児と同程度の保育を実施することにより、障害児の福祉の向上を図る。

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の 事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
○障害児保育事業 3,781千円 沖田保育園 1人 わかたけ保育園 1人 もみじ保育園 1人 しもずる保育園 2人 ○軽度障害児保育事業 907千円 鹿島保育園 1人 えいふく保育園 1人	○障害児保育事業 6,227千円 沖田保育園 1人 わかたけ保育園 1人 もみじ保育園 1人 しもずる保育園 3人 えいふく保育園 1人 ○軽度障害児保育事業 907千円 しもずる保育園 2人	H25年度事業の継続 ○障害児保育（障害児1人に対し保育士1人を加配し、月額74,140円を補助する。） ○軽度障害児保育（障害児1人に対する保育士加配に対し、月額37,820円を補助する。）	H26年度事業の継続

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
私立保育園	私立保育園に補助金を交付する。
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
障害児に対応した保育士を加配し、障害のある乳幼児を受入れてもらう。	

5 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	障害児の保育所入所を促進し、健常児と同程度の保育を実施することで、障害児の福祉の向上を図りたい。

6 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とする。

7 今後の方向性、改善案等（行政評価市民委員会）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	健常児とともに集団保育を行うことにより、障害児の心身の発達を促進するとともに、障害児と健常児相互の人間性・社会性の育成が期待できる。ノーマライゼーションの理念の下、保護者と子供たちが安心して保育を受けることができる適切な環境整備に努める必要がある。

1 基本事項

部等名	市民福祉部	課等名	税務課	記入者名	柴田 敏文	内線	117	
事務事業名	土地家屋の航空写真撮影事業		事業期間	平成 26 年度 ~ 平成 26 年度				
総合計画上の位置付け	基本方針	健全で効率的な行政財政運営を推進するまちづくり						
	施策	健全な財政運営の確保						
	細施策	財源の確保						
根拠法令・条例、関連計画等		地方税法、出水市税条例						
予算細々目名				会計	款	項	目	細目
課税事務費（本庁）				01	02	02	02	001

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

固定資産税の課税のためには、土地・家屋の毎年1月1日（賦課期日）時点における現況を把握し、それに基づき土地の課税地目、家屋の新築・解体等により課税することとなります。そのためには、現地調査が必要となりますが、現在の人員では、全てを把握することは困難であり、期間的にも逼迫した状況であるため、航空写真での把握が、よりの確で有効な手段であり、公平・公正な課税につながる。

また、庁内他課においても、様々な事業で航空写真を活用できる。
 （水道管路情報システム、農地地図情報システム、森林情報管理システム、農家台帳システム、都市計画区域見直しのための土地利用現況確認、その他で活用）

3 事務事業の概要

H26年度の事業計画	H27年度の事業計画	H28年度以降の事業計画
航空写真撮影業務 ・デジタル航空カメラ撮影 ・基本測量 GNSS/IMU解析計算及び同時調整 ・デジタルオルソデータ作成 ・固定資産情報管理システム更新 データインストール及びシステム調整	最新の航空写真を利用した評価替え	

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
出水市内に固定資産を所有する市民・法人	航空写真を利用して、土地の地目認定、家屋の新築・解体状況を把握し、公平・公正な課税に努める。
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
より正確な土地課税地目の把握と家屋の新築・解体の把握により、公平・公正な課税を行う。	

5 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input checked="" type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 事業内容等を改善し実施する <input type="checkbox"/> 事業内容等を再検討する <input type="checkbox"/> 実施しない	前回撮影から5年が経過しており、現状と合致しない面が多く、土地・家屋の現状把握が困難なため、最新の航空写真が必要である。

6 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input checked="" type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 事業内容等を改善し実施する <input type="checkbox"/> 事業内容等を再検討する <input type="checkbox"/> 実施しない	他の業務にも活用できることから、汎用性及び利用価値等を検討した上で実施する。今後は、固定資産の評価替えに合わせて6年、9年のスパンで実施することを検討する。

7 今後の方向性、改善案等（行政評価市民委員会）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input checked="" type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 事業内容等を改善し実施する <input type="checkbox"/> 事業内容等を再検討する <input type="checkbox"/> 実施しない	固定資産税の公平・公正な課税を行うためには必要な事業であるが、コスト節減を図るため、近隣市町との共同実施を検討する必要がある。また、水道管路システムや農地地図情報システムなど他の業務にも活用できることから、関係課と連携を密にし、有効活用を図るべきである。

1 基本事項

部等名	市民福祉部	課等名	いきいき長寿課	記入者名	松原 淳市	内線	163	
事務事業名	高齢者訪問員設置事業費		事業期間	平成	年度	～ 平成	年度	
総合計画上の 位置付け	基本方針	思いやりと温かさがはぐくむ健康・福祉のまちづくり						
	施策	高齢者福祉の充実						
	細施策	安心と安らぎある体制づくり						
根拠法令・条例、関連計画等 出西市高齢者訪問員設置要綱								
予算細々目名				会計	款	項	目	細目
高齢者訪問員設置事業費				01	03	02	01	036

2 事務事業の目的 (何のためにするのですか)

高齢者訪問員が介護サービスを受けていないひとり暮らしの高齢者や高齢者のみで構成されている世帯を定期的(概ね3か月毎)に訪問することで、安否確認のほか傾聴により高齢者の不安を取り除き、福祉ニーズを掘り起こし介護予防につなげる。また、民生委員との情報交換を行うことで地域での見守り体制の強化を図る。そのほか、紙おむつ支給事業の対象者宅へのおむつ配達も担っている。

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の 事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
高齢者訪問員数 ・出水地域 3人 ・高尾野地域 1人 ・野田地域 1人 それぞれ月14日勤務 延訪問日数 806日	高齢者訪問員数 ・出水地域 3人 ・高尾野地域 1人 ・野田地域 1人 それぞれ月14日勤務 延訪問日数 840日	平成25年度事業の継続	平成26年度事業の継続

4 事務事業の対象・手段・意図

対象 (誰・何に対して行う事業ですか)	手段 (対象に対してどのような活動を行うのですか)
ひとり暮らし高齢者 高齢者のみで構成されている世帯	約3か月毎に訪問し、状況確認のための傾聴や福祉サービス等のニーズの掘り起こしを行う。
意図 (活動により対象をどのような状態にしたいのですか)	
民生委員、自治会長等との情報交換を行いながら、在宅生活に必要な福祉サービス等の情報提供を行い、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも暮らせるようにする。	

5 今後の方向性、改善案等 (一次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	現在の訪問員数を維持していくなかで、きめ細やかなサービス提供ができるよう、関係者との情報交換の機会を増やし、訪問回数を増やす方法を模索しながら、継続する。

6 今後の方向性、改善案等 (二次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とする。

7 今後の方向性、改善案等 (行政評価市民委員会)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	高齢者訪問員による定期的な訪問は、概ね3箇月ごとであり十分な訪問がなされていない。高齢者世帯等の見守り及び安否確認については、在宅福祉アドバイザー事業などの類似事業との統合を検討し、他市等の先進事例等の調査・研究に努め、地域における見守り体制の更なる充実を図る必要がある。

1 基本事項

部等名	産業振興部	課等名	商工労政課	記入者名	島山 義昭	内線	339
事務事業名	地場産業起業支援事業費		事業期間	平成 22 年度 ~ 平成 年度			
総合計画上の位置付け	基本方針	恵まれた地域資源を生かした多様な産業が躍進するまちづくり					
	施策	工業の振興					
	細施策	地場産業及び雇用の創出					
根拠法令・条例、関連計画等 出水市地場産業起業支援事業補助金交付要綱							
予算細々目名			会計	款	項	目	細目
企業立地対策費			01	07	01	02	20

2 事務事業の目的 (何のためにするのですか)

本市の第一次産業の地場産品（水産物にあっては本市近海のもの）を利用した食料品製造業を創業するものに対し、補助対象経費の1/2（上限200万円）を交付するもので、これにより新たな地場産業の創出並びに雇用創出及び企業誘致を促す。

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
予算計上したが、該当がなかったため未執行。	1件 200万円を予算計上	1件 200万円を予算計上	1件 200万円を予算計上

4 事務事業の対象・手段・意図

対象 (誰・何に対して行う事業ですか)	手段 (対象に対してどのような活動を行うのですか)
本市の第一次産業の地場産品を利用した食料品製造業を創業するもの	創業時の土地建物や設備の取得・賃借資金の支援
意図 (活動により対象をどのような状態にしたいのですか)	
創業を支援し、安定的な経営及び雇用の創出を図る。	

5 今後の方向性、改善案等 (一次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	企業誘致対策及び雇用対策として必要なため、現行のまま継続する。

6 今後の方向性、改善案等 (二次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とするが、商品開発については、農政課と連携し、農業関係者等への周知を図る。

7 今後の方向性、改善案等 (行政評価市民委員会)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	平成22年度に創設された事業であるが、補助要件等が厳しく、現在まで利用実績がない状況である。実績につながっていない現状を分析し、起業支援と雇用支援を切り分けた事業内容とするなど、より利用しやすい制度へと改善すべきである。また、既存法人に対する雇用支援策を検討するなど、本市独自の施策を検討する必要がある。

1 基本事項

部等名	教育部	課等名	市民スポーツ課	記入者名	山口 徹	内線	861
事務事業名	魅力あるイベント充実事業		事業期間	平成	年度	～	平成
総合計画上の位置付け	基本方針	恵まれた地域資源を生かした多様な産業が躍進するまちづくり					
	施策	観光の振興					
	細施策	観光資源の活用					
根拠法令・条例、関連計画等							
予算細々目名				会計	款	項	目
体育振興費（出水ツルマラソン大会負担金）				01	10	07	03
							001

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

- ・「ツルの里 出水」を内外にアピールするため、マラソン大会を開催し、地域の活性化と出水のイメージアップを図る。
- ・マラソンを通じて、市民のスポーツに対する意識の高揚と、体力の維持・増進に寄与する。

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
出水ツルマラソン大会 負担金 5,700,000円 平成24年10月21日開催 申込者数 2,556人 参加者数 2,331人	出水ツルマラソン大会 負担金 5,700,000円 平成25年10月20日開催 申込者数 2,966人	H25年度事業の継続	H26年度事業の継続

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
ツルマラソン大会参加者 地域ボランティア	出水ツルマラソン大会実行委員会と出水市陸上競技協会が主催して、フルマラソン、3Km、10Kmの年齢別32種目の参加者を募集を行い、市民もボランティアでもてなす。
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
本市の一大イベントであるツルマラソンで全国に市をPRするとともに、地域ボランティアやスタッフが一体となって歓迎することにより、大会を盛り上げる。	

5 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	市民の健康増進と地域の活性化を図るため、現行のまま継続する。

6 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とする。

7 今後の方向性、改善案等（行政評価市民委員会）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	近年、参加者は増加傾向にあり、「ツルの渡来地出水」をPRし、地域の活性化を図る上で、発展性を秘めた大会である。参加者の増加とともに、交通渋滞や宿泊先・駐車場の確保等の課題も出てくるが、より多くの団体や市民を巻き込んで、市民総ぐるみで「おもてなし」するよう仕掛けづくりを行うとともに、反省会などの検証の場を設け、参加者やボランティア等から多くの意見を集約し、本大会の更なる発展に努めてほしい。

1 基本事項

部等名	教育部	課等名	教育総務課	記入者名	古川 新太郎	内線	329
事務事業名	就学援助事業		事業期間	平成 年度 ~ 平成 年度		年度	
総合計画上の位置付け	基本方針	思いやりと温かさがはぐくむ健康・福祉のまちづくり					
	施策	子育て支援・児童福祉の充実					
	細施策	経済的支援対策の充実					
根拠法令・条例、関連計画等		学校教育法、出水市児童生徒就学援助に関する規則					
予算細々目名			会計	款	項	目	細目
小学校就学援助費			01	10	02	02	002
中学校就学援助費			01	10	03	02	002

2 事務事業の目的 (何のためにするのですか)

経済的理由により就学が困難と認められる学齢児童及び学齢生徒の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
小学校就学援助費 対象児童数 573人 32,372,094円 中学校就学援助費 対象生徒数 318人 28,737,852円	小学校就学援助費 35,500,000円 中学校就学援助費 32,700,000円	同左 (※年々援助率は増加傾向にある。)	同左 (※年々援助率は増加傾向にある。)

4 事務事業の対象・手段・意図

対象 (誰・何に対して行う事業ですか)	手段 (対象に対してどのような活動を行うのですか)
市が設置する小学校又は中学校に在学している要保護児童生徒又は準要保護児童生徒の保護者	就学援助 (学用品等購入費・学校給食費等の援助) 費を給付する。
意図 (活動により対象をどのような状態にしたいのですか)	
学用品等購入費や学校給食費等の保護者の経済的負担を軽減する。	

5 今後の方向性、改善案等 (一次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	教育の機会均等の趣旨にのっとり、児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減するために継続して実施する。

6 今後の方向性、改善案等 (二次評価)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とする。

7 今後の方向性、改善案等 (行政評価市民委員会)

今後の方向性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	教育の機会均等の趣旨に基づいて実施されており、今後も継続すべき事業であるが、目的に沿って使用されないことが懸念される。学校給食費については、未納となることのないよう免除方式を検討するなど、援助費の区分ごとに適切に使用されるような手段の見直しが必要である。

